

赤潮はどのように起るの？

幣串小(東町)
岩内大輝君 ほか



魚に有害なプランクトン
上：コックロディニウム 下：シャトネラ

去年、僕たちの海のブリが何匹も死にました。赤潮はどうやって出来るのですか？どうしてブリが死ぬのですか？今年は大丈夫ですか？

さらに、潮の流れや海上を吹く風などで、これらのプランクトンが特定の場所に集められると、海水の色が赤色、茶褐色に変わり、私たちにも赤潮として十分水色の異常に気がつくのです。

赤潮とは、植物プランクトンが大増殖することによって海水の色が変わることをいいます。赤潮の歴史は古く奈良時代から続く自然現象の一つとして知られていましたが、最近赤潮が大きくなるとして取り上げられるようになったのは、赤潮がより多くの漁業被害を伴うようになったからです。

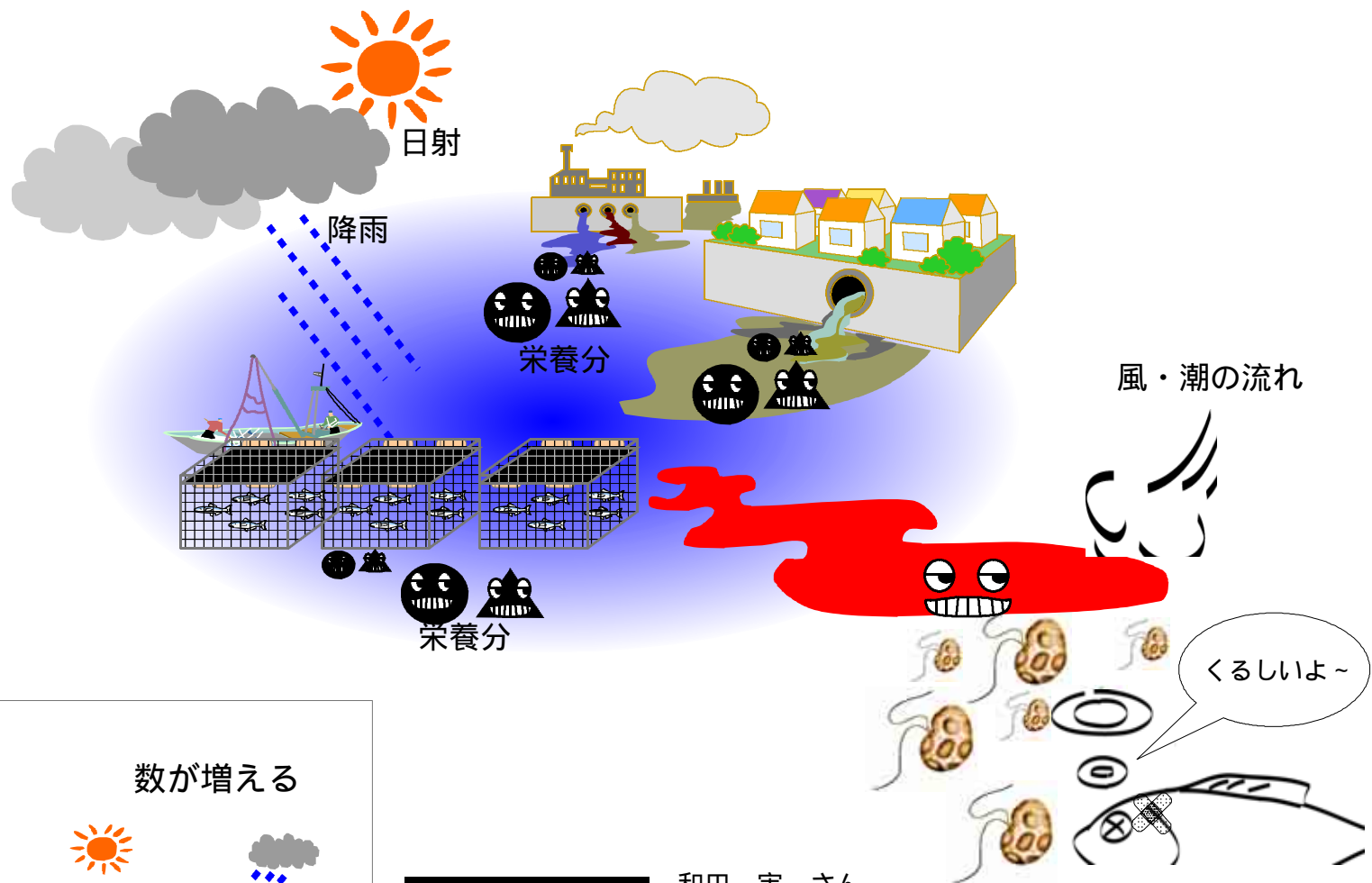
それではどうして赤潮は発生するのでしょうか？
考える前に陸上の植物を連想してみましょう。野菜や花の成長には適度の雨と日光、それと肥料が必要です。海中に存在する植物プランクトンもそれと基本的には同じなのです。光合成をするための日光と適度な塩分濃度を作り出す雨、そして河川などから海域に流れ込む栄養分が肥料の代わりになります。流れ込んだ栄養分は特に湾内や海水交換の悪い場所で豊富にな

り、その結果、植物プランクトンの異常繁殖が起こります。陸上の植物と大きく違う点は、陸上の植物が成長とともに大きくなりますが、植物プランクトンの場合、大きくなるかわりに数が増える点です。

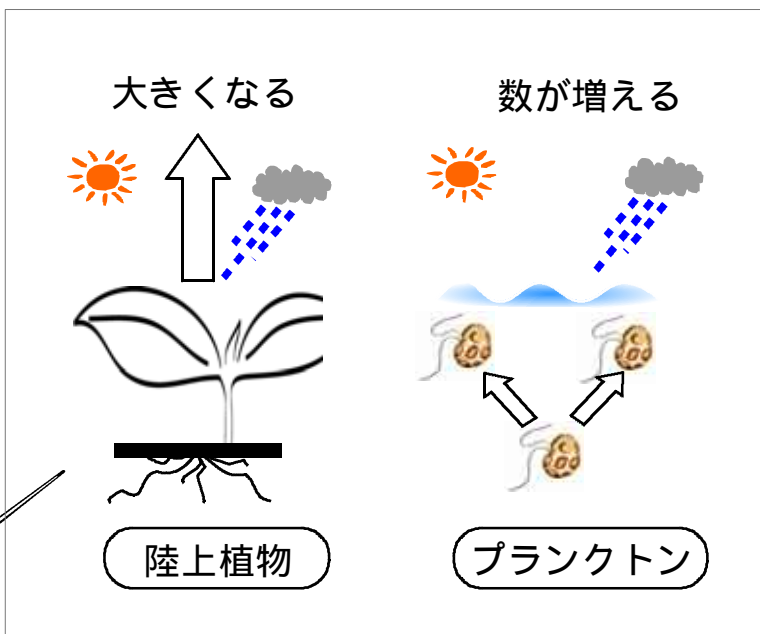
お答えします 和田実さん
鹿児島県水産試験場 研究員

くが死んでしまつたのです。それでは、赤潮の発生を抑える方法はないのでしょうか？これまで一度発生した赤潮を特殊な粘土などで取り除く方法がありますが、残念ながら赤潮の発生自体を完全に抑える方法は今のところありません。

しかし、これまで多くの関係機関が協力し合って海域に流れ込む栄養物質を少なくしたり、海をきれいにするなどにより赤潮の発生を少なくしようとする努力は今も続けられています。



赤潮発生のメカニズム



最後に、今年の赤潮の発生予測ですが、はっきりと「発生する」「発生しない」とは言えません。なぜなら先に述べたとおり赤潮の発生は降雨や日射など多くの自然環境が複雑に絡み合い、それらがある種のプランクトンに合致した時に発生するからです。昨年東町で発生して多くの養殖魚が死んだ赤潮の原因種「コックロディニウム」というプランクトンも雨が少なく暑い夏に増えやすいともいわれています。

いろいろな気象条件や海の様子などにいつも注意を払い、赤潮が発生しやすそうな条件を見つけて出し発生を予測することは、養殖魚を死なせないためにも今後の重要な研究課題とも言えるでしょう。